

◇新春サイクリングおわる◇

平成18年新春サイクリングが1月15日開催された。行田元塚公園に集合した参加者は鷺津リーダーの先導で、10時15分スタート。毎年ハーフセンチュリーランの主会場となる行田サイクリングセンターに寄り、新年の挨拶をして出発。利根大堰にかかる武蔵大橋を渡ったが、自転車・歩行者道の道が狭く風も強く欄干も低いので、とても危なかった。ここは改修が必要だ。

利根川堤防上道路は障害物がないので、まともに風を受けて自転車が思うように進まない。おまけに寒いので涙が出てきてもう最悪状態。遠くには富士山、秩父連山、浅間山、赤城連峰が眺められたのが、せめてもの慰めであった。赤岩の渡船場から対岸に船で渡ることにする。ここは県道の一部で、料金は無料とのことなので早速乗船する。川は風が強く波も高く強く、船はかなりゆれた。ウインドサーファーが風をまともに受け転覆しているのもあった。

あつという間に対岸に到着し、昨年開通した利根サイクリングロードを北上する。風はいっこうに止まない。ライダー練習場の横を抜け、刀水橋でUターンして聖天山に向かう。「妻沼聖天山」は日本三大聖天の一つで、縁結びの霊験もあらたかだ。治承三年(1179年)に斎藤別当実盛公が開創したものである。壮麗な彫刻がほどこされた江戸中期の権現造りの本殿も国指定重要文化財に指定されている。

安全を祈願して山門近くの食堂で昼食をとり、しばらく休憩の後、再び利根サイクリングコースに戻った。追い風を受けてすすい進むはずだったが、風が止んで期待はずれ。とにかくひたすら走って元塚公園に到着し解散した。



◆埼玉県青少年団体連絡協議会研修会・交流会

埼玉県青少年団体連絡協議会の全体研修会が1月28日、浦和ワシントンホテルで開催され、協会から6名が参加した。NPO法人地方自立政策研究所の穂坂邦夫氏の「青少年を健全に育てる地域のあり方」という講演があった。穂坂氏の県職員・市議・県議の時期に行った数々の青少年問題について取り組んだ実例が紹介された。

講演の後、穂坂氏も同席されて交流会が開催され、青少年団体12団体から71名が参加した。各団体紹介などもあって久しぶりの交流でお互いの意識を高めた。

このところ青少年を取り巻く事件が多発しているが、これを防ぐには家庭・学校・地域の三位一体の協力が必要である。ガードマンを雇うのもいいが、もっと地域で取り組む必要がある。近所づきあいが希薄化しているが、もう一度自分達で街は自分達で守ることや団体活動を通じて心の触れ合いを高める必要がある。

<インフォメーション>

◆第21回センチュリーラン埼玉

期 日 平成18年5月14日(日) 雨天決行

集合・スタート 集合=7:00(北荒川運動公園) スタート=7:30~8:30

内 容 規定された自転車で、設定された160/80kmの一般道路(サイクリング専用道路を含む)を、交通法規を厳守して8/5時間以内で走る。

車種・服装 車両法で定められた保安部品(前照灯・警報器・後部反射鏡等)を装備した自転車(トラックレーサ除く)。必ずヘルメットを着用する。

◎LEDライトは規格のばらつきがあるので、役員の指示にしたがうこと。

コ ー ス 参加申込者にコース地図を配布する。事前に試走することが望ましい。

スタート・ゴール地点=吉見町北荒川運動公園管理センター前

※コース:吉見→川島→伊奈→利根大堰→藤武橋→寄居→大里→花園橋→吉見(160km)

吉見→川島→伊奈→利根大堰→吉見(80km)

参加資格 16歳以上の者で自己の責任においてサイクリングのできるもの。
但し18歳未満の者は親の同意が必要。

定員 250名 (先着順) センチュリー (160km) 100名、ハーフセンチュリー (80km) 150名

参加費 JCA・SCA会員 3,000円 その他 4,000円 (傷害保険・記念品他)

申込 申込用紙に記入の上、参加費 (郵送の場合は必ず振替用紙にセンチュリー参加費と記入) を添えて
事務局か最寄りの連絡所へ申し込む。 ※書留での受付は行わない。

申込締切 平成18年4月15日 (土)

その他 センチュリーへのエントリーは、埼玉県協会のハーフセンチュリー完走経験がある人。

◆自転車に乗れない人の自転車教室

乗れない人の自転車教室がさいたま市レクリエーション協会のレク教室の一環としてさいたま市サイクリング連盟との共催事業として3月12日開催する。5時間位でほとんどの人が乗れるようになる大変好評な事業であり、自転車環境改善のためにも多くの人が自転車に乗ってもらって、もっと身近なものに関心を持ってもらうことが大切だ。

◆平成18年度協会事業予定 *あくまでも予定ですので、事前に確認してください

7/30 第14回サイクルフェスタ I N川口

9/10 第48回埼玉県サイクリングラリー

10/1-2 第42回関東甲信越ブロックサイクリングラリー (横浜)

10/21 第10回サイクリストの集い

10/29 第5回ハーフセンチュリーラン

11/12 第19回サイクルOL大会 (自転車を使ったオリエンテーリング)

1/14 第21回新春サイクリング (新年走り初めサイクリング)

3/24 自転車に乗れない人の自転車教室

3月中旬 協会創立50周年記念式典

「お知らせ」

平成18年度会員登録を3月からおこないます。会員登録はSCAから郵送する会員申込書かJCAから送られる賛助会員申込書のいずれかを協会までお送り下さい。また会費は振替をお願いします。その際会費なのか、大会参加費 (センチュリー等) なのか明記をお願いします。

※ 書留での郵送はご遠慮下さい。 郵便振替 00170-8-56228

≦事務局だより≧

□事務取扱は毎週水曜日 (10:00~16:00)、第1・3土曜日 (13:00~16:00) です。できれば事前に電話するか、協会ホームページのカレンダーにて確認してお出かけ下さい。

□常任理事会、SCLC・役員総会予定

常任理事会 4月8日 (土) 18:00~ 浦和地方庁舎別館B会議室

SCLC総会 4月22日 (土) 13:00~ 浦和地方庁舎本館第5会議室

役員総会 4月22日 (土) 15:00~ 浦和地方庁舎本館第5会議室

《編集後記》

■ 寒かった冬もそろそろ終わり春の到来です。自転車族にとっては待ち遠しい春ですので、いろいろサイクリングの計画を立てていることでしょう。皆さんはどちらにでかけますか? 私は権兵衛トンネルが開通したので、木曾でも走ってみようかと思っています。

■ 荒川静香の金は日本中を喚起させた。ライブドア問題やメール疑惑と何か、もやもやした毎日であり、日本のメダル獲得も期待はずれであったので、その喜びはひとしおだ。協会も50年という銀に値する年を迎えた。あとは金を目指すのみだ。

■ 荒川の金にも値するのが2月23日、ネーチャーに掲載された鰻の産卵地の発見である。東大海洋研の行動生態研究室の快挙である。これで絶滅が危惧されたシラスだが養殖の可能性がでてきた。鰻が心置きなく食べられるのも間近い。